

2013年5月25日

缶サット甲子園 2013 秋田大会実施要領

秋田大学土岐研究室

1. 秋田大会概要

期日：2013年7月14日(日) 12:00～16:00

場所：秋田県能代市 能代宇宙広場

審査項目：

- ・機体審査
- ・事前プレゼン
- ・性能審査(ハイブリッドロケットによる打上)

*事後プレゼンは実施しません。

*詳細なタイムスケジュールは後日発表

2. 申込み

(1) チーム構成

缶サット甲子園に参加を希望する際は、チームを結成し、大会事務局に届出を行ってください。その際、希望する地方大会名を秋田大会として下さい。

- 1校1チームのみとし、複数エントリーは認められません。
- 1チームは同じ高校の生徒で構成するものとします。複数の高校による混成チームは認められません。
- 高専生は3年生までとします。
- 地方大会・全国大会にエントリーできるのは、生徒3名・指導教員1名の計4名です。但し、製作作業にあたってのサポートメンバーの人数は限定しません。

(2) 運営主体

秋田大学土岐研究室 (連絡先) doki@gipc.akita-u.ac.jp 018-889-2347

(3) 申し込み手続き

参加チームは所定の書類を大会事務局(和歌山大学)に送付してください。

- 平成25年度「缶サット甲子園」参加申込書
- 平成25年度 競技会参加生徒名簿
- メディア報道に関する承諾の御願い(チームの生徒全員分必要)
- 参加を希望する地方大会名

必要書類は下記缶サット甲子園2013のHPにあります。

<http://www.space-koshien.com/cansat2013/index.html>

送付先は和歌山大学 宇宙教育研究所が窓口となっております。

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 番地

和歌山大学 宇宙教育研究所 気付

「理数が楽しくなる教育」実行委員会 事務局 宛

申込み締め切り：6月10日(月)

(何らかの事情で申込みが間に合わない場合は、事前に御相談ください)

(4) 保険

参加に当たっては、国内旅行保険に各自で必ず加入してください。主催者側としては保険には入りません。

3. 審査内容

基本的に全国大会のレギュレーションに沿って審査します。なお、下記プレゼンでは PowerPoint は使用しません。

(1) 機体審査

サイズ、重量等の計測によりレギュレーションを満たしているかどうか、また、ロケットへの搭載可否について審査します。

(2) 事前プレゼン

『自分達が実施する予定のミッション』の目的、意義について述べると共に、それを実現するための工夫点について説明して下さい。実機を用いて構造、機構、性能について説明して下さい。缶サットキャリアを含めて機体の創造性、独創性、技術についても審査します。

(3) 設計書の提出

「缶サット設計書」および「ミッション概要資料」を7月5日(金)までに、秋田大学土岐研究室宛提出して下さい。様式は任意です。

(4) 性能審査

ハイブリッドロケットにより打ち上げ(予定高度200m)、缶サットの安定した降下及び安全な回収ができているかどうか、ミッションの達成度について審査します。事後プレゼンには行いませんが、取得データの解析、提示をして下さい。

*天候その他により打上げできない場合は機体審査及び事前プレゼンのみ実施します。

4. 審査結果

審査員3名により厳正に審査した結果を後日(2~3日以内)、各高校の指導教員に連絡します。